

令和4年度通学路安全推進会議 議事要旨

- ・開催日時 令和4年10月5日（水）13：30～14：20
- ・開催場所 拠点複合施設りすた 多目的室2

協議事項①	市道 清水沢1丁目葬斎苑付近バス停及び交差点
意見提出者	児童保護者
意見概要	<p>児童生徒が下車するバス停側の歩道は、南方向に歩道が続いておらず自宅がある方向へ歩いて向かえないため、横断歩道のない道路を横断して反対車線側の歩道へ渡る必要がある。また、その先の南側の交差点にも横断歩道がなく大変危険である。</p> <p>バス停の左右は先がカーブになっており、左右からくる車両が見えにくく地形的に安全確認が難しい場所でもある。</p>
協議要旨	<p>横断歩道のない交差点については、来年度以降、道路の改良とともに横断歩道の設置を協議していく。</p> <p>途切れている歩道については、歩道の設置を検討する。</p>
対応	<p>交通量や地形的な条件からも、横断歩道のない道路の横断が危険であるものと判断した。対策必要箇所として、対策を検討していく。</p>

協議事項②	国道452号線 旧南清水沢駅前付近交差点
意見提出者	児童保護者
意見概要	<p>手押し式信号のある交差点で、市道側には信号及び横断歩道がなく、一時停止の看板と停止線がある。</p> <p>市内では交通量の多い場所であり、りすたや中学校が近いことから子どもの通行の多い場所でもある。</p> <p>市道から車両の飛び出しが多く見られ、大変危険である。</p> <p>※この箇所は、昨年度の通学路安全推進会議でも協議したが、保護者から「危険ではないか」というご意見いただいたため、再度協議事項とした。</p>
協議要旨	<p>市内では交通量が多く、子どもの利用が多い箇所である。</p> <p>中学校では、必ず歩道を歩き、信号機を渡るよう指導している。</p> <p>中学校側の市道から国道に向かって下り坂ではあるが、勢いがついて止まれない、というほどの急勾配ではない。交差点も広く、冬期間に凍結で停車できないという報告もない。</p>

	<p>道路を横断するための手押し式信号機ではなく、交差点全体を規制する形で信号機を設置する方法もあるが、この程度の交通量では新たに信号機を設置することは難しい。</p> <p>そもそも、一時停止場所は、車両は停止線で一旦停止するルールであり、車側がルール遵守することが原則である。</p>
対 応	<p>それぞれが危険箇所であると認識し、安全を確認しながら通行していただく。</p>

協議事項③	道道38号線 末広1丁目 (夕張郵便局バス停前)
意見提出者	児童保護者
意見概要	<p>手押し式信号のある交差点で、市道側には信号及び横断歩道がなく、一時停止の看板と停止線がある。</p> <p>交通量はあまり多くないが、郵便局側からの市道は、道道に向かって急勾配の下り坂となっている。</p> <p>市道から車両の飛び出しが見られ、危険である。</p> <p>※この箇所は、昨年度の通学路安全推進会議でも協議したが、保護者から「危険ではないか」というご意見いただいたため、再度協議事項とした。</p>
協議要旨	<p>協議事項③同様、一時停止場所は、車両は停止線で一旦停止するルールであり、車側がルール遵守することが原則である。</p> <p>郵便局側からの下り勾配が急勾配であるが、冬はロードヒーティングになっているので、季節を問わず一時停止は可能な状態。運転手側の問題であると考え。</p> <p>そもそも車が止まらないのであれば、一時停止でも横断歩道でも同じことである。</p>
対 応	<p>ロードヒーティングの設置など、必要な措置はとられている。それぞれが危険箇所であると認識し、安全を確認しながら通行していただく。</p>

協議事項① 「市道 清水沢1丁目葬斎苑付近バス停及び交差点」については、対策が必要であると判断し、対策必要箇所として交通安全プログラムに追加する。